

大池中学校だより

四日市市立大池中学校 第2号

令和7年4月8日 発行：校長

大池中学校 HP QRコード➡➡



学校教育目標 『心豊かでたくましい実践力のある生徒を育てる』

【学校教育目標の具現化に向けた4つの重点となる取り組み】

- 確かな学力の定着 < 課題（問題）解決に向けた授業（仕掛け）づくり >
- ことごとからたの健全な育成 < 自分のよさに気づき、他者を認める >
- よりよい未来社会を創造する力の育成 < 夢や志の持てるキャリア教育の推進 >
- 子どもの能力を伸ばす教育と学校づくり
- ・一人一人の子どもの能力を伸ばす教育の実現 < 「ひとづくり」の場としての学校の実現 >
- ・学校教育力の向上 < 「組織（チーム学校）」として協働・連携 >

令和7年度 始業式 学級開き 入学式準備・・・

『誇れる一生懸命な上級生、それを見習ってしっかりと行動で見せてくれる下級生、誇れる大池中学校へ』。素敵な出会いを通して、大池中学校は『先輩の姿から学べる学校』へと必ずつながると感じた1日でした。



4月7日（月）午前は着任式・始業式・学級開き・入学式準備。午後は入学式。学級開き。令和7年度の大池中学校教育活動がスタートしました。当初の計画では8時50分開始の始業式。3・2年生の様子を見た私（校長）の目の前の姿は、新クラスが発表されたばかりの生徒たちが主体となって、3年1組から2年5組までが、静かに教室から整然と

整列し、2列をすことなく全員が大変落ち着いた始業式を受ける態勢を整えたてくれた姿。全員がしっかりと顔を上げて話を聴いてくれる姿。仲間や先生方への感謝の気持ちや、これから大池中学校の仲間となる着任したばかりの教職員へ、「生徒会長さん」からの元気をもらえる言葉、全校の心のこもった大きな拍手にただただ感動するだけでした。その行動には上級生としての自覚を感じとることができた一場面でした。

【校長として、始業式で伝えた2つの思い（校長あいさつから）】



○ 1つ目は、始業式のあいさつにあたり、みなさんに「ありがとう」の言葉を伝えます。朝、生徒玄関に立ちみなさんの登校の様子を見ていました。こんな初めて出会う校長にも大きな声で「おはようございます!」。それもみんな本当に良い表情で。登校をしてくる初対面の子どもたちとの素敵な出会いをさせてもらった15分間でした。

新しいクラスや出会いにワクワクして登校してくれた人、新しいクラスや出会いに不安を感じながら登校してくれた人、新しいスタートに苦手意識のある人・・・でも、ここにこれだけのみなさんが素敵な表情で登校してくれたことに「ありがとう」の言葉を送りたいと思います。「みんな元気に登校してくれてありがとう」。学校は登校してくることが当然なのかもしれません。しかし、様々な思いを持って登校している人、学校には登校できるけど教室までが遠く感じる人、いろんな思いがあるのだと思います。だからこそ、みなさんと先生たちが一緒になって「明日も大池中学校に登校するのが楽しみ!」「明日も来たい!」と思える学校づくりをしたいと思いますので、笑顔があふれる、「ありがとう」の言葉がいっぱいの学校づくりをしていきましょう。

○ 2つ目は『大池中学校は先輩の姿から学べる学校です』。そんな思いを持つことができた入場から、校長の話を生懸命に聴いてくれる姿勢を見て、その言葉が思い浮かべる言葉でした。

先生たちが、並べよ!話を聴けよ!などという言葉が発するよりも、先輩となる2年生・3年生の行動、姿、背中には本日入学する1年生の後輩には一番伝わるものがあるはずです。だからこそ、しっかりと体育館に入場してくる姿、今の始業式の姿、入学式準備などをはじめ、明日の対面式での姿、話を聴

く姿。部活動に全力で取り組む姿、この積み重ねが大池中学校の明日を創るのだと思います。『大池中学校は先輩の姿から学べる学校です』。本当に楽しみがいっぱいです。

○ 3つ目は、『関わることからうまれるもの』です。学年がそれぞれ1つあがり、本日から気持ち新たに頑張ろう！もう一回やり直そうなどといった思いを持って登校してくれていると多いと思います。その中でも、「大変（大変）」という言葉につながる話をします。

「大変（たいへん）」と書いて、「大きく変わる（おおきくかわる）」とも書きます。4月からの生活に「昨年度までの自分から大きく変わりたい」「今までの自分のままではダメだと思うから、一生懸命にやり直したい」という思いを持っている人もいます。「大きく変わる」ためには「大変な思い」をすることも絶対に必要なことだと思います。そんな大きく変わろうとしている人に対して、「一生懸命に頑張っている人に気づける人・応援できる人」になってほしい。また、隣の席の人、前後の席の人などの「しんどさやつらさ」などを気づける人にもってほしい。このようなことは、『関わること』からはじまります。『関わりとうしななければ見えないこと』、『関わりとうしななければ気づけないこと』もいっぱいあると思います。だからこそ、『関わること』を自分から求めていく人になってほしい。



最後に。今日の始業式、学級ひらき、入学式を迎えるにあたり、3月から、そしてこの4月1日から大池中学校の教職員全員で心を込めて準備してきました。先生方にお礼を伝えます。また、生徒の皆さんには、様々な思いを持ちながらも、今日、笑顔で元気に一生懸命に登校をしてくれました。そして、静かに体育館まで入場をし、自分たちで整列し並び終える姿。全員が顔を上げて話が聞けるすばらしい大池中学校の3年生、2年生の姿に、そして先生方の姿に「ありがとう」の思いを込めて拍手をしたいと思います（みんなで拍手）。本当に素晴らしい出会いとなった時間に感謝です。

【「入学式準備」をありがとう。式場や教室には先輩たちの一生懸命がいっぱい！】



4月7日（月）始業式後、3年生では入学式準備を行いました。新しいクラスになったばかりの仲間と協力し合い、入学式場や新入生を迎える教室の掃除や教科書の準備などを丁寧に、一生懸命取り組んでくれました。

みんなの表情には、「やらされている作業」ではなく、「自分から率先して後輩となる大切な新入生のために」というあたたかい気持ちが笑顔としてあらわれていました。みんなの頑張りを見て、心があたたかく嬉しい気持ちになりました。みんな本当にありがとうございます。心から感謝します。新学期の2日目。対面式が行われます。その場所でも3年生の先輩たちの頑張りと一生懸命を伝えていこうと思います。

やっぱり、大池中学校は、「後輩のために、先輩たちが、みんなで一生懸命に頑張れる学校」だと感じた入学式準備の様子でした。みんな、ありがとう！

4月9日（水）「大池中学校だより第3号」は『入学式・対面式の様子』をお伝えします！

【お詫び】昨日4月7日（月）の「大池中学校だより第1号」において、『部活動顧問の紹介』にて、美術部欄の記載がありませんでした。大変申し訳ございませんでした。正式には次のようになります。

■美術（男女）顧問「〇〇 〇〇」です。1年間よろしくお願いします。

